

公共施設適正化の推進について

1. 利用団体等との意見交換

今年度、以下のとおり意見交換を実施

(1) 利用団体との意見交換

室蘭文化連盟理事会、武揚体育館利用者、だんパラスキー場利用団体など…延べ約 70 人

(2) 市民団体との意見交換

町内会連合会理事会、PTA 連合会会長会、市民活動センター登録団体など…延べ約 70 人

(3) 各委員会への報告・意見聴取

行政改革推進委員会、教育委員会定例会、社会教育委員の会に報告…延べ約 20 人

【主な意見概要】

- ・利用団体からは、市内や西胆振地域に同じ機能があるという基準について、詳細な機能は異なり代替とはならない等から、存続を望む意見が中心
- ・子育て世代からは、子育てしやすいまちの魅力として、水族館の存続を望む意見が多い。
- ・全体的な視点として、市のまちづくりや財政状況について市民理解を深める必要性の意見も多い。

2. HPでの意見募集の状況

(1) 概要

- ・募集期間：令和 4 年 5 月～8 月末日
- ・設問：「年代」「住まい」「施設の利用状況」、市の考え方(案)への意見など「自由意見」
- ・意見受付数：460 人から意見あり

(2) 募集結果の概要

- ・「施設の利用状況」に関し、どの施設も「利用したことがない」との回答が一定程度ある一方で、水族館はほぼ全ての回答者が一度は利用している結果
- ・「自由意見」に関して、水族館存続に対する意見が他施設と比べて特に多い。
- ・水族館以外の施設についても、存続を望む意見が中心だが、将来人口や財政状況から代替可能な施設は廃止もやむを得ないとの意見も一定程度あった。

3. 各施設の方向性について

利用団体や市民意見、将来の人口規模や財政状況などを踏まえ、総合的に判断した各施設の方向性は、別紙のとおり

4. 今後の進め方

- ・建て替えしない施設に関して、代替機能の確保に向けた支援策について検討し、利用団体に説明、理解を求めていく。
- ・存続する施設に関して、存続のあり方についての具体的な検討を進める。

各施設の方向性について

施設名	利用団体・市民意見等	方向性・検討事項等
①本庁舎	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建て替えなら標高の高い、ハザードマップを踏まえた場所に移設を。 ・人口減など考慮し、今より小規模にして費用を抑えるべき。 ・手続き場所が分かれているのは不便、広域Cビルに集約してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・優先機能として存続する方針 (詳細は別途総務常任委員会に報告)
②学校給食センター	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の数の減少も踏まえ、必要最低限の建物にすべき。 ・給食の外注化はできないか、センター方式ではない代替方法はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・優先機能として存続する方針 (詳細は別途総務常任委員会に報告)
④-2 文化センター 管理棟	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル室の新築、管理棟の耐震工事から、数年しか経過していない。 ・音楽団体は練習場所の確保に苦慮している。 ・地域の住民にとって貴重な活動の場所になっている。 ・きらん等の施設で代替可能ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟やりハーサル室はH27(2015)・H28(2016)年に改修・新築工事を実施しており、音楽団体の練習場所確保、貸館機能の地域性、防災面などを踏まえ、存続する方針 ・当面現施設の使用を継続し、将来的に使用困難となる場合には、既存ストック活用等により財政負担を抑制する方法での存続を検討する。
④-3 市民美術館	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化育成に大切な場所 ・美術館があることを知らなかった。利用したことがない。 ・市の他の施設や商業施設に移転、代用可能ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内や西胆振地域で同じ機能がないことから存続する方針 ・文化センター管理棟と同様、当面現施設の使用を継続し、将来的に使用困難となる場合には、既存ストック活用等により財政負担を抑制する方法での存続を検討する。
⑥中島スポーツ センター	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西胆振で唯一の施設、登別市や伊達市からの利用もある。 ・子供たちが冬場にスポーツできる場は大切、学校授業で利用している。 ・アクセスの良い場所にあり利用しやすい。 ・経済性からは必要性に疑問、ホッケーチームを有する企業に任せては。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内や西胆振地域で同じ機能がないことから存続する方針 ・ただし建て替え費用が高額な施設であり、市民利用、競技利用別に想定される規模やコストの整理等を行いながら、よりコンパクトな規模の建て替えや財政負担を抑制する手法など存続のあり方について、現在の指定管理期間（～R8年度末）を目途に検討を進める。
⑧水族館	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で手軽に楽しめる大切な場所、子育て支援に貢献、市民の憩いの場 ・数少ない観光施設、室蘭を訪れるきっかけ、道の駅との相乗効果 ・北海道最古の水族館の歴史を大切にすべき。 <p>(※ほぼ全ての市民が一度は利用する施設、特に存続の意見が多い)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の利用度が高く、特に意見が多い状況を踏まえ、存続する方針 ・ただし運営管理費が特に大きい施設であり、存続する場合でも大幅に財政負担を抑制することが必要 ・魚類・海獣展示、遊園地など機能別にコストや市民ニーズ等を分析し、優先する機能の整理等を行いながら、財政負担を抑制する存続のあり方について、現在の指定管理期間（～R11年度末）を目途に検討を進める。
⑦だんパラスキー場	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供や若者が楽しめる場は大切、スキーやボードデビューに丁度良い。 ・市街地から近い、ナイター営業しており、利用しやすい。 ・夏場のキャンプ場リニューアルもしたので、様子を見ても良いのでは。 ・登別市にもスキー場があるので代替可能かと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・西胆振地域で同じ機能が提供されることから、建て替え（更新）しない方針 ・使用の継続にはリフト制御機器等の改修が必要となること等から、現在の指定管理期間であるR8年度末を目途に廃止 ・代替機能の確保に向けて、近隣スキー場利用に伴う料金増や、スキースクール利用の子どもたちの受講機会確保のための支援策を検討
④-1 文化センター 大ホール	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容人数、ステージの大きさ等から市民会館ホールは代替にならない。 ・コンサート、イベントなど娯楽が少なくなる。 ・西胆振の中心市として全道規模の催しを行える大ホールは必要 ・文化センターは市民会館があるので代替可能と考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内や西胆振地域で同じ機能が提供されることから、建て替えしない方針 ・使用の継続には大規模な設備改修が必要となること等から、現在の指定管理期間であるR8年度末を目途に廃止 ・代替機能の確保に向けて、市民会館ホールの休日利用の調整、近隣ホール利用に伴う料金増に対する支援策を検討。あわせて、市民が文化芸術に触れる機会の充実など文化振興の拡充策を検討
⑤武揚体育館	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内フットサル専用施設の検討。他の地域からの来客も期待できる。 ・入江に新体育館ができたことから廃止も仕方ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で同じ機能が提供されることから、建て替えしない方針 ・現在の指定管理期間であるR13年度末を目途に廃止 ・代替機能の確保として、総合体育館や学校開放の利用など活動場所の確保に向けて調整